



学校だより

自立真明 Part2

学校教育目標

自立心に富んだ 共に学び合う子の育成

第27号 令和元年11月22日

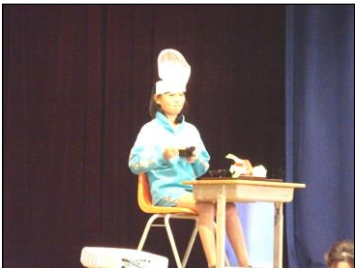
鯖江市神明小学校
校長 加藤 健二

県は20日（水）、県内がインフルエンザの流行期に入ったと発表しました。県内では、インフルエンザによる学級閉鎖等も複数あるようです。せっけんを使った手洗い、うがいやマスクの着用、予防接種を受けるなどの対策で予防に心がけてください。また、県内で道路を横断中の歩行者が自動車にはねられる交通死亡事故が相次いで発生しています。道路を横断する際には、信号だけに頼らず、自分の目で右左の安全確認をして、あわてずに横断歩道を通行し、「自分の命を守る」行動をとりましょう。

インフルエンザ 交通事故

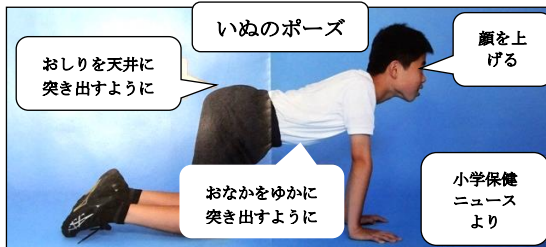
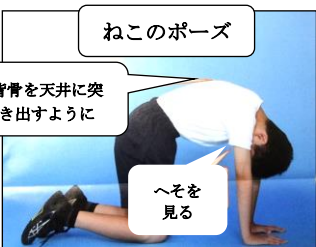
★神明っ子集会で「給食感謝集会」・・・お世話になっている方々へ感謝！

18日（月）～22日（金）までを学校給食感謝週間として、給食について考えたり、給食のために働いている人々や食物に感謝したりするための取組を行っています。18日（月）には、給食委員会が企画した給食感謝集会を行いました。はじめに、調理員さんや管理員さん、学校給食畑ボランティアの山本さんを拍手でお迎えし、感謝の気持ちを伝えるために書いた絵や手紙をお渡ししました。お一人おひとりからもお礼のお言葉をいただき、子どもたちからは再度大きな拍手で感謝の気持ちを伝えました。



また、給食委員会の劇では、好き嫌いがある子と行儀の悪い食方をする子が登場し、夢の中で、大人になった二人が困った体験をしました。その夢のお蔭で、二人は好き嫌いをしないことやマナーを守って行儀よく食べることの大切さを学ぶというストーリーでした。給食の時間には、調理員さんが子どもたちと一緒に給食を食べました。

★けがの防止や良い姿勢につながるストレッチ・・・「胸郭」と「股関節」



体育の授業では器械運動、器械・器具を使った運動遊びに取り組んでいます。その中で、体が固い子やバランスのよくない子を見かけます。その原因の一つに、「胸郭」と「股関節」が固いことが考えられます。体が上手く使えずけがを招きやすくなるとも言われています。「胸郭」と「股関節」を動かすストレッチを繰り返し行うことで、体が柔らかくなり良い姿勢を保ち、けがを防ぐこともできます。この運動を一日に5～10回行うと効果があるそうです。

その原因の一つに、「胸郭」と「股関節」が固いことが考えられます。体が上手く使えずけがを招きやすくなるとも言われています。「胸郭」と「股関節」を動かすストレッチを繰り返し行うことで、体が柔らかくなり良い姿勢を保ち、けがを防ぐこともできます。この運動を一日に5～10回行うと効果があるそうです。

★学校公開、保護者会・・・ご来校ありがとうございました。

19日(火)、20日(水)に行いました学校公開と保護者会には、お忙しい中おいでいただきありがとうございました。学校公開ではそれぞれ3時間ずつの授業を公開し、いろいろな教科の授業を見ていただきました。ユニバーサルデザイン化された授業やグループでの学び合い、発表会や実技、実習など様々な授業形態をご覧いただけたと思います。また、保護者会では短い時間でしたが、お子様について話し合いをもつことができました。2学期も残り1ヶ月となりました。有意義な時間を過ごせますように、今後ご支援、ご協力よろしくお願い致します。



2年生は、「おもちゃゆうえんち」でお家の人といっしょに遊びました。



1年生は「親子はみがき」で、歯科衛生士さんからの指導でお家の人といっしょに正しい歯みがきについて学びました。

6年2組は家庭科の調理実習で、じゃがいもを使った料理「じゃがいも餅」を作っていました。